

令和3年コウナゴ曳網調査結果 NO.1

令和3年1月22日
福島県水産海洋研究センター

調査方法

- ・ 1月21日に調査指導船「拓水」により、相馬海域のコウナゴ調査を行いました。
- ・ 調査点は37-48N、141-0E～141-17.5Eの8点です。
- ・ 丸稚ネットで10m深付近(一番灘の定点は表層)を5分間曳網しました。

結果

- ・ コウナゴの採捕数は8尾、定点当たりの平均は1尾でした(図1)。全長は6～9mm、平均8mmであり、昨年同様に低調となっています。

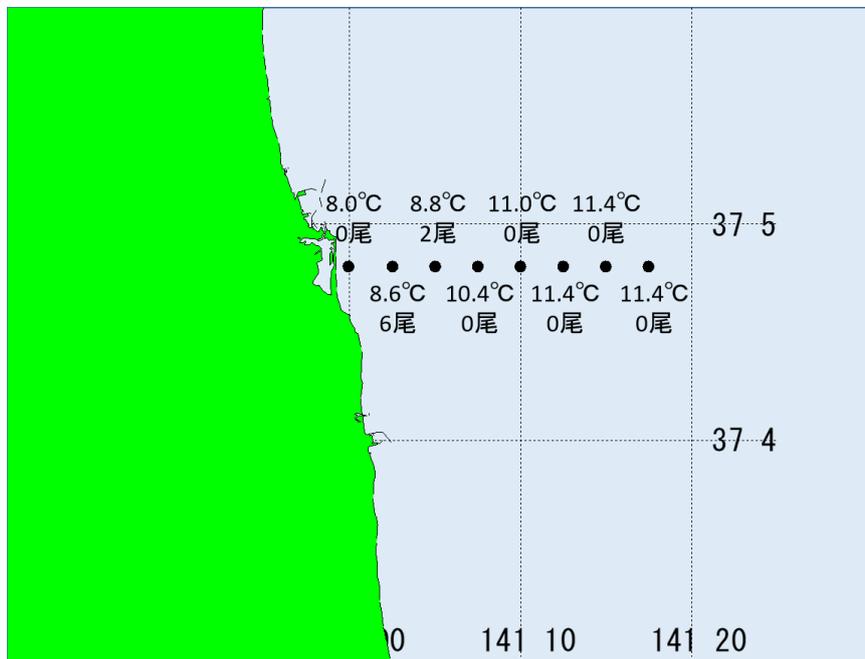


図1 コウナゴ採捕尾数

丸稚ネット

丸稚ネットの構造は以下の模式図のとおりです。各調査地点において、曳網船速1.5ノット程度で5分間曳網しております。

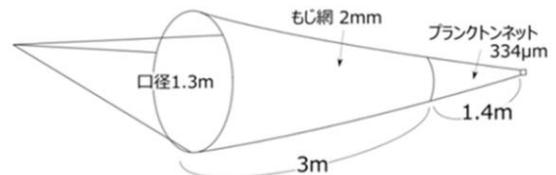


図2 丸稚ネットの模式図

福島県水産海洋研究センターホームページにてカラーの画像を掲載しています
<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/37380b/>